

No.153
2024/06/01

MITAKE GIKAI

御高町議会報：みたけ議会のたより

Newsletter

第1回定例会
令和6年3月

令和6年度
当初予算を審議

Contents

- P. 2 第1回定例会の概要
- P. 6 議員の注目はこちら !!
- P. 8 一般質問等
- P.17 お知らせ

御高町議会公式サイト



第1回 定例会 2月28日～3月19日

■令和6年度当初予算などの議案30件を審議・採決

■10議員が町長の施政方針・町政について質問

第1日目（2月28日）

- 町長の施政方針の発表 ○議長報告（5件） ○議案の上程、提案理由の説明（27件）
- 審議・採決（14件） ○御嵩町選挙管理委員の選挙、御嵩町選挙管理委員補充員の選挙

第2日目（3月6日）

- 一般質問（6議員） ○町長の施政方針に関する質問（2議員）

第3日目（3月7日）

- 一般質問（3議員） ○町長の施政方針に関する質問（2議員）
- 議案(令和6年度各会計当初予算6件)を民生文教常任委員会、総務建設産業常任委員会に付託

民生文教常任委員会（3月12日）

- 令和6年度一般会計予算の民生文教常任委員会所管部分、令和6年度国民健康保険特別会計予算、令和6年度後期高齢者医療特別会計予算、令和6年度介護保険特別会計予算を審査・採決

総務建設産業常任委員会（3月14日）

- 令和6年度一般会計当初予算、令和6年度水道事業会計予算、令和6年度下水道事業会計予算を審査・採決

第4日目（3月19日）

- 追加議案の上程、提案理由の説明（3件）
- 各常任委員会に付託された議案の審査結果報告・審議・採決（6件）
- その他議案の審査・採決（10件）

報告

議長報告

- 年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情
- パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に係る情報開示を求める意見書の採択を求める陳情
- リニア中央新幹線全線整備の推進に関する陳情
- 例月現金出納検査の結果について（報告）（令和5年11月分から令和6年1月分まで）
- 議員派遣報告書

人事

●副町長の選任

副町長に筒井幹次ついでみきつぐ氏の選任同意が求められ、賛成全員で同意しました。



選任された筒井副町長

条例の改正（主なもの）

●御嵩町内部組織設置条例の改正

行政課題への対応強化や、より効率的で機能的な業務体制の確立を図るため、機構改革を実施することによるものです。

●御嵩町介護保険条例の改正

介護保険料の算定の基準となる標準月額保険料を改定することによるものです。

補正予算

決算見込みを踏まえた歳入、歳出の増減などの補正をおこないました（下表参照）。

会計	補正額	補正後の総額
一般会計補正予算（第5号）	△10億759万円	115億8,057万7千円
国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	△584万円	22億8,767万1千円
後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	986万3千円	2億9,203万8千円
介護保険特別会計補正予算（第3号） （保険事業勘定）	8,343万1千円	20億3,731万9千円
水道事業会計補正予算（第2号）	△6,198万8千円	8億1,620万3千円
下水道事業会計補正予算（第2号）	△1,100万円	10億7,137万3千円

各常任委員会の審議を経て可決されました

令和6年度当初予算 **158億5,960万円**

会計名	予算額	対前年度比
一般会計	95億5,600万円	△20.6%
特別会計	44億4,100万円	0.6%
国民健康保険特別会計	22億6,500万円	
後期高齢者医療特別会計	3億2,300万円	
介護保険特別会計	18億5,300万円	
水道事業会計	7億9,440万円	△9.6%
下水道事業会計	10億6,820万円	△1.0%



当初予算の詳細は町ホームページをご覧ください

重点政策予算 **6つの柱**

安心、希望、ワクワクを。
ともにみたくの
新時代へ。
2024

① 安全・安心な暮らしと地域づくり

主な事業

南海トラフ巨大地震に備えた亜炭鉱跡対策事業…………… **22億2,570万円**

② 子育て世代への支援・少子化対策

主な事業

高校生等医療費無償化事業……………  …………… **859万円**

③ 関係人口の創出・地域の魅力向上

主な事業

(仮称)みたけファンクラブの創設・運営事業…………… **1,358万円**

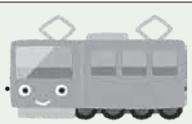
④ 環境保全・脱炭素社会の実現

主な事業

公共施設の脱炭素化の推進…………… **2,376万円**

⑤ 地域コミュニティ・地域経済の活性化

主な事業

名鉄広見線対策事業……………  …………… **8,234万円**

⑥ 行財政改革・地域DXの推進

主な事業

キャッシュレス決済・セミセルフレジ導入……………  …………… **501万円**

審議結果

すべて全会一致でした

議案番号	事件名	結果
議案第1号	副町長の選任につき同意を求めることについて	選任同意
議案第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任
議案第3号	令和6年度御嵩町一般会計予算について	可決
議案第4号	令和6年度御嵩町国民健康保険特別会計予算について	可決
議案第5号	令和6年度御嵩町後期高齢者医療特別会計予算について	可決
議案第6号	令和6年度御嵩町介護保険特別会計予算について	可決
議案第7号	令和6年度御嵩町水道事業会計予算について	可決
議案第8号	令和6年度御嵩町下水道事業会計予算について	可決
議案第9号	令和5年度御嵩町一般会計補正予算（第5号）について	可決
議案第10号	令和5年度御嵩町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について	可決
議案第11号	令和5年度御嵩町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）について	可決
議案第12号	令和5年度御嵩町介護保険特別会計補正予算（第3号）について	可決
議案第13号	令和5年度御嵩町水道事業会計補正予算（第2号）について	可決
議案第14号	令和5年度御嵩町下水道事業会計補正予算（第2号）について	可決
議案第15号	御嵩町内部組織設置条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第16号	御嵩町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例及び御嵩町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第17号	御嵩町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第18号	御嵩町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第19号	御嵩町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営等に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第20号	御嵩町町営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第21号	御嵩町水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例及び御嵩町監査委員条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第22号	御嵩町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第23号	工事請負契約の変更について（令和4年度南海トラフ巨大地震に備えた亜炭鉱跡対策事業第2期防災工事）	可決
議案第24号	工事請負契約の変更について（令和4年度南海トラフ巨大地震に備えた亜炭鉱跡対策事業第3期防災工事）	可決
議案第25号	工事請負契約の変更について（令和4年度南海トラフ巨大地震に備えた亜炭鉱跡対策事業第6期防災工事）	可決
議案第26号	工事請負契約の変更について（令和4年度南海トラフ巨大地震に備えた亜炭鉱跡対策事業第7－2期防災工事）	可決
議案第27号	御嵩町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第28号	工事請負契約の変更について（三反田・切木線擁壁補修（2期）工事）	可決
議案第29号	工事請負契約の締結について（伏見小学校大規模改造工事）	可決
議案第30号	和解及び損害賠償の額を定めることについて（財物事故）	可決



委員(議員)の注目はここ!!

常任委員会

総務建設産業 常任委員会



委員長 奥村 悟
副委員長 鈴木 秀和
委員 岡本 隆子
大沢まり子
高山 由行
広川 大介

問 移住定住促進補助事業について、移住定住につなげるための周知の方法は。(奥村)

答 東京圏からの移住支援補助への子ども加算措置、県外からの移住支援補助、空き家のリフォーム補助といった新たなメニューをスタートさせ、移住・定住促進に関する施策を大々的に周知していく。(企画課)

問 御嵩公民館前の特定空き家への行政代執行の内容やスケジュールは。(高山)

答 近日に勧告を実施し、2カ月程度措置に要する期限を設ける。勧告に従わない場合は、意見聴取等の手続きを踏まえながら6月頃に命令を実施し、期限を2カ月程度とする。命令にも応じていない場合は8月頃に通知、その間に代執行に係る設計業務をおこない、9月中旬頃に入札・執行というスケジュール。(総務課)

問 公共下水道(雨水)整備事業について、事業実施の根拠と内容は。(鈴木秀)

答 水防法改正により実施するものであり、豪雨災害の被害を軽減する対策を図るため、公共下水道(雨水)事業の計画の見直し、排水施設の現況調査、ハザードマップ作成をおこなう。(建設課)

問 ファンクラブの名称の決定方法や決定時期は。(広川)

答 名称はプロジェクトチームで検討していく。時期は未定であるが、できるだけ早い時期に決定したい。公募は考えていない。(まちづくり課)

問 環境保全地域活動スタートアップ支援事業についての具体的な内容は。(岡本)

答 森・川づくり、水環境、湿地の保全活動など自然環境に関する活動を想定。申請団体から提示される計画書、有識者による審査会においてのプレゼンを元に審査のうえ選定する。(企画課)

問 DX推進事業により、町民へのサービスはどのように向上するのか。(大沢)

答 24時間365日いつでもAIが自動的に質問に答えてくれるAIチャットボットの利用件数は増加しており、利便性は向上している。また、LoGoフォームへの公的個人認証サービスの追加による行政手続きのオンライン化の促進やメール配信サービスと町公式SNS(フェイスブック、LINE、X)との連携機能追加などで利便性の向上を図る。(総務課)

問 今後の御嶽宿わいわい館のあり方は。(高山)

答 これまで実施してきたまちづくり活動に加え、ファンクラブ等の新たな事業にも力を注いでいきたい。また、観光案内所とのすみ分けを整理していきたい。(まちづくり課)

問 セミセルフレジ導入事業の詳細は。(大沢)

答 住民環境課と税務課の窓口セミセルフレジを設置し、来庁者が証明書発行などの会計処理をその場でおこなうことで、時間短縮など来庁者の利便性の向上を図る。(会計課)

問 太陽光発電設備等設置補助金について、ポータブル型のソーラーバッテリーへの適用は。(広川)

答 災害時において活用できると考えるが、発電量が少ない印象があるので、今後の商品展開を見ながら検討していきたい。(企画課)

総務建設産業常任委員会、民生文教常任委員会において、令和6年度当初予算を慎重に審議しました。委員会での質疑から、各委員が注目した内容を紹介します。

民生文教 常任委員会



委員長 谷口 鈴男
副委員長 伏屋 光幸
委員 清水 亮太
可児さとみ
山田 徹
鈴木 篤志

問 みたけ草刈りチャレンジで個人に付与されるポイントの1ポイントあたりの報奨金額は。(伏屋)

答 30分間活動いただくと1ポイント付与されるもので、1ポイント200円である。(住民環境課)

問 みたけ草刈りチャレンジについて、活動時間の管理はどのようにおこなうのか。(清水)

答 活動終了時に提出いただく報告書を元にポイント換算する。(住民環境課)

問 伏見小学校大規模改造事業の工事監理業務委託および仮設校舎への物品、ネットワーク等移設業務については、令和7年度も発生するのか。(山田)

答 いずれについても令和7年度も予算計上予定である。(学校教育課)

問 みたけファミリー・サポート・センター事業について、利用促進のための周知方法と今後の方策は。(可児)

答 赤ちゃん訪問において保健師より案内するとともに、無料利用券を配布して利用促進を図っている。サポートする側である提供会員が高齢化していることもあり、今後は提供会員になれる条件の緩和や報酬の見直しにより提供会員を増やし、利用者増につなげたい。(福祉子ども課)

問 GIGA スクール構想推進事業におけるタブレット端末更新について、1台あたりの積算額が以前より増加している理由は。(鈴木篤)

答 物価高騰の影響はある。その他、タブレット端末に求める機能を見直し、それを考慮した積算である。(学校教育課)

問 海洋センタープール上屋等改修工事のスケジュールはプール開放時期に支障はないか。(山田)

答 プール終了後の10月から工事を実施する予定であり支障はない。(生涯学習課)

問 障害者等自立支援給付費について、利用者は増加傾向であるが、放課後等デイサービスの予算額の根拠は利用者増によるものか。(鈴木篤)

答 利用者数の増加が顕著であり、特に放課後等デイサービスについては、検査等の発達により対象児童を幅広く確認することができるようになったことが要因の一つと考えられる。(福祉子ども課)

問 御嵩城址公園周辺樹木伐採について、実施場所や実施面積は。(清水)

答 城址公園の西側、北側、東側の三方を中心に伐採する予定である。面積は決めておらず、大きくなった木を伐採する。(生涯学習課)

問 給食センター調理業務の委託について、業者選定の理由は。(山田)

答 プロポーザルにて4人の委員により選定をした。選定した業者は県内の学校給食センターでの委託受注実績があることのほか、町の財政や歴史、文化を研究した上での具体的なレシピの提案や学校との食育事業への連携について具体的な提案があったことにより選定した。(学校教育課)

一 般 質 問

町長の施政方針に対する質問

一般質問とは？ 皆さんの生活にかかわる大切な内容について、議員が町に対して質問をおこないます。

施政方針とは？ 町長が主要施策や予算などについて、自らの考えや信念、方針などを表明するものです。

岡本 隆子 議員…………… 9ページ

一般質問 带状疱疹ワクチン予防接種に対する助成金について

施政方針質問 リニア発生土置き場計画審議会について

山田 徹 議員……………10ページ

一般質問 木造住宅の耐震化について

広川 大介 議員……………10ページ

一般質問 生活困窮者に対するサポートと周知について

高山 由行 議員……………11ページ

一般質問 可児川ウォーキングコースの提案
願興寺を生かした宿場町づくり

奥村 悟 議員……………12ページ

一般質問 ふるさと納税の推進について

鈴木 篤志 議員……………12ページ

一般質問 御嵩町の特産品について

可児 さとみ 議員……………13ページ

一般質問 中山道の整備について

施政方針質問 (仮称)みたけファンクラブについて

清水 亮太 議員……………14ページ

一般質問 みたけのええもんについて

谷口 鈴男 議員……………14ページ

施政方針質問 次期亜炭鉱廃坑対策事業の展望について

鈴木 秀和 議員……………15、16ページ

一般質問 能登半島地震の被災者支援
プラスチックごみ回収とリサイクル

施政方針質問 新庁舎・第三者委員会の進捗状況

文責、掲載内容について

一般質問は、質問議員本人の文責です。一般質問のページに掲載した内容について、議員に直接連絡がつかない場合は、氏名、連絡先、問い合わせの内容を添えて、議会事務局へ書面にてお届けください。

また、掲載してある質問、答弁は要約となっています。会議録は町ホームページや議会事務局で閲覧できます。

※会議録の公開は「みたけ議会のたより」発行後になる場合があります。

(掲載順は本会議での質問順とは異なります)

一般質問等の様子はYouTube「御嵩町議会公式チャンネル」でご覧いただけます。各議員の質問はP9～P15に掲載してありますQRコードからご覧ください。

<https://www.youtube.com/@mitake-gikai/videos>



御嵩町議会
公式チャンネル



岡本 隆子 議員

一 般 質 問



带状疱疹ワクチン予防接種に対する 助成金について

問

高齢社会において、健康を守る観点から带状疱疹ワクチン予防接種への費用助成が必要である。不活化ワクチンは高額であり個人負担が大きい。助成をしている自治体が近隣で増えてきている。町の助成をお願いしたいが見解は。

答

(民生部長)

带状疱疹は、いわゆる「水ぼうそう」に初感染後、神経に潜伏しているウイルスが、加齢、疲労、ストレスなどの免疫力低下によって再活性化して起こる病態である。予防接種にはさまざまな種類があり、集団予防の必要性、罹患した場合の重篤性などを踏まえ、かつ、ワクチンの安全性や副反応、有効性、持続期間、費用対効果などにより分類がされている。現時点、带状疱疹ワクチンは、予防接種法に基づき接種が勧められている「定期接種」でなく「任意接種」に区分されており、国の積極的な勧奨には該当していない。

国は、带状疱疹ワクチンの安全性や副反応、持続効果、対象年齢、費用対効果などのデータ収集をおこない、定期予防接種化の検証、評価を進めている状況である。町としては、带状疱疹ワクチン予防接種の重要性については、十分認識している。今後も国、県内市町村の状況、動向を注視しつつ带状疱疹ワクチン予防接種の助成について検討していきたい。

町長の施政方針に対する質問

リニア発生土置き場計画審議会について

問

- ①全体を通して審議会の運営についてどのように考えるか。
- ②町民公募枠3人のうち1人が辞任したが十分な意見は聞けたのか。慰留はしたのか、補充しなかったのはなぜか。

答

(町長)

- ①審議会からの答申書や第1回から第7回までの資料および議事録に記載のあるとおり、委員の皆さまは、賛成・反対それぞれの立場はあるものの自由に多くの意見を出され、最後まで意見集約に努めていただき、議論を尽くした価値ある答申をいただけたと思っている。
- ②委員の辞任については、委員ご自身の判断のもと辞任届が提出され、受理したものである。その判断を尊重すべきとの考えから慰留はおこなっていない。

審議会では、各委員が十分に意見を述べる機会があったものと理解している。したがって、各委員の共通理解も深まり、審議も進む中では、新しい委員にお願いする必要はないと判断したものである。



山田 徹 議員

一 般 質 問

木造住宅の耐震化について



問

- ①耐震化補助事業が進まない現状をどう分析し、改善打開していくか。
- ②他自治体での状況と先進的な取り組みはないか。
- ③「耐震シェルター」設置や簡易耐震補強を緩やかにした補助支援の導入は。
- ④介護保険リフォームの機会に耐震化補助を付加支援する考えは。

答

(建設部長)

- ①要因は大きく3つと考えている。経済的負担、高齢者世帯の増加、防災意識の希薄。現状を認識していただけるよう家屋所有者への周知活動に注力していきたい。
- ②耐震化率の全国平均は87%、岐阜県83%、本町74%。先進的事例では、屋根（瓦）の軽減、一室のみの補強、耐震シェルターや耐震ベッドの設置などがある。
- ③本町の目的は家屋全体の安全性を高めることで、耐震シェルターによる部屋などの部分的補強への補助は現時点で考えていない。また、簡易補強制度の枠組み緩和（耐震改修後の上部構造評点を下げる）も、その方向性ではない。ただし、耐震シェルターについては、今後、国や県に対し、能登半島地震の被害要因分析とともに補助要件拡充を要望していきたい。
- ④同時に2つの事業をおこなっていただくことは可能。ただし、両制度の要件を満たすことが必須。町が付加的支援をおこなうのではなく、異なる事業を同時におこなうことで工期短縮や経費の節減などのメリットが生まれれば、との考えでいる。



広川 大介 議員

一 般 質 問

生活困窮者に対するサポートと周知について



問

町は生活困窮者をどのように把握し、どのようなサポートをしているのか。また、サポートに関する情報発信はどのようにおこなわれているのか。

答

(民生部長)

「生活困窮者自立支援制度」は、生活保護に至る可能性があり、自立が見込まれる方を対象とした第2のセーフティネットであり、町や県の社会福祉協議会（社協）はホームページ、広報、チラシなどで案内、周知をおこなっている。アウトリーチとして、民生委員・児童委員、町の社協が生活困窮と思われる方にアプローチし、情報提供していただいている。

潜在的な生活困窮者の掘り起こしと対処、対応が、一番難関なところである。町では県事務所福祉課、県の社協が中心となり、庁内の各関係部署、福祉担当、各種税・料金などの収納担当課などが必要に応じて各々の立場で、就労支援や支援方法を検討し、生活困窮者に寄り添った自立支援調整会議を実施している。就労のための助言、指導や支援、関連機関と情報の共有、連携を図り、一体的な支援をおこなっているほか、個別の生活指導、家計管理に関する支援や滞納の解消、債務整理に関する援助、助言、指導を実施している。



可児川沿いのウォーキングコースの提案

問

御嵩町の可児川沿い（堤防道路）に、可児市境の渚之上橋から東に向かい上之郷の天王橋までの約7キロメートルの区間に、御嵩町民の健康増進のために遊歩道、ウォーキングコース設定の可能性について伺う。

答

（建設部長）

ご提案のコースは、県道や町道、河川管理用道路などが含まれていると思われる。案内表示看板などの工作物を設置するには、それぞれの管理者との協議、占用許可などが必要である。また、交通量の多い、大きな道路を横断すると思われるため、警察との協議も必要かと思う。

（民生部長）

ウォーキングは、老若男女を問わず多くの人に可能で、動作の質や強度によって、人それぞれに合った健康増進、生活習慣病の予防や改善に効果があることは、広く認知されており、町内の各種名所や可児川沿い、中山道、みたけの森など、さまざまな場所で気軽におこなえるため、健康づくりの一環として推奨したい。

（総務部長）

名鉄広見線の魅力を生かしたウォーキングの推進として、例えば名鉄広見線活性化協議会で、お勧めのコースやいわゆる映えるポイント、スポットを募集し、ウォーキングや観光に適したコースとして紹介していくことも提案していきたい。



願興寺を生かした宿場町づくり

問

- ①「(仮称)まちづくり協議会」立ち上げの進捗状況および取り組み内容は。
- ②重要文化財願興寺保存活用計画の詳細は。
- ③御嵩薬師祭礼の今後について町の考え、方針は。

答

（総務部長）

①(仮称)まちづくり協議会とは、願興寺や中山道などの個々の観光資源や地域の活性化のために地域づくりの活動を、関係するさまざまな団体や関係者が一緒になって本町の魅力を向上させるという一つの目的のために意見を出し合うような御嵩町の魅力向上会議として展開できればと考え、検討を進めている。

（教育参事）

- ②計画の中では、願興寺境内や、敷地内施設と、境内西側に接する町有地内の旧観光案内所、公衆トイレ、駐車場などについて、現状と今後の課題、改修費用、観光や誘客の手法などについて、御嶽宿の活性化との一体性を念頭に、願興寺エリアを対象としたものを考えている。
- ③保存会役員の高齢化と後継者不足により、存続が危ぶまれている状況であるが、御嵩薬師祭礼協力会の応援体制により、願興寺本堂の完成までは、中山道みたけ館駐車場において、一部縮小しながら開催する予定である。町としては、指定文化財に対する従来の補助金や、組織強化に対する支援により、引き続き支援していく。また、この御嵩薬師祭礼の山車(だし)などの備品については、収蔵庫の整備が課題となっており、祭礼開催場所の検討とともに、「保存活用計画」の中で検証していく。



奥村 悟 議員

一般質問

ふるさと納税の推進について



問

- ①国のルール変更の影響はあるか。あるとしたらどのような影響か。
- ②現在の全返礼品の数は。それに対する見直し、寄附金額の引き上げをしたか。
- ③令和6年度は2,000万円の増収を見込んでいるが、増収対策は。
- ④今後、人口減少や高齢化により税収の減少が予想されるが、ふるさと納税を増やす方策は。

答

(総務部長)

- ①ルールの厳格化により、人件費やワンストップ特例に係る郵送料等を加えることとなり、一部の返礼品に対する寄附金額を引き上げざるを得なくなった。
- ②寄附件数や寄附金額への影響を最小限に抑えるよう配慮し、返礼品総数36種類157品目のうち2種類28品目について、10月から8%~33%の範囲で寄附金額の引き上げをおこなっている。

(町長)

- ③ゴルフ場や飲食店などで簡単に手続きのできる、現地決済型ふるさと納税を導入する準備を進めている。
- ④令和6年度は、さらなるマーケティング強化を図るため、ポータルサイトページ、販売戦略や広告戦略などを専門家の視点から大幅に改善するとともに、ふるさと納税協力事業者等との連携をさらに強化し、新規返礼品の開発や、(仮称)みたけファンクラブを活用したPR強化などを進め、増収を目指していく。



鈴木 篤志 議員

一般質問

御高町の特産品について



問

- ①町の特産品づくりや開発支援は何かおこなっているのか。
- ②町独自の開業支援、企業誘致、創業支援はあるか。
- ③町のシンボルキャラクター“ミーモくん”の今後の展開は。

答

(総務部長)

- ①町では、町内の原材料等にこだわって作られた特産品を「ええもん」、工芸品等を「たからもん」として認定し、特産品の拡大を図ってきた。しかし、商品の中には、賞味期限等の課題もあり、この課題解決と、ふるさと納税の返礼品となり得る新たな商品開発に繋げるため、特産品振興・開発支援補助金を創設する。
- ②現在、個人や小規模事業者に対する起業を支援する独自の制度はないが、空き家リフォーム補助金は、空き家を改修して事業を始める方も対象とするよう制度設計を進めている。引き続き、町の魅力を高める独自の支援について、他市町村の事例を参考としながら研究していく。
- ③ミーモくんのデザインは、申請により承諾を得れば、個人や事業者が独自の商品化などに活用していただくことを認めている。今後、(仮称)みたけファンクラブなどで、多様な使い方ができると考えており、町内に限らず町外の方にも商品開発など活用していただけるようPRに努めていく。



可児 さとみ 議員

一 般 質 問

中山道の整備について



問

- ①令和2年の景観づくり及び周辺森林保全活動推進事業の整備内容とその後の継続状況は。
- ②現在の整備、管理状況と今後の計画は。
- ③中山道という宝を磨き上げるための新たな取り組みはあるのか。

答

(教育長)

- ①西洞、小原、謡坂、津橋の地元自治会と協定を結び、偲歴会や町山林管理員などの協力を得て清掃作業や不要木の除去などを実施した。その後、地元自治会との協定を更新してきているが、人手不足やコロナ禍の影響などで活動が停滞している。文化振興係の職員による定期的なパトロールを実施し、不具合が生じている箇所についてはその都度対応をおこなっている。
- ②史跡等管理委託事業として事業者による中山道周辺の清掃活動を定期的に行っている。今後、関係部署、地元自治会、関係団体などと連携した環境整備の充実に取り組んでいきたい。

(町長)

- ③国史跡の指定を受けた中山道と沿道にある石造仏など、周辺環境や景観について、学術的、歴史的な価値の適切な保存管理のほか、地域の皆さんとともに中山道の保全に取り組み、ふるさと教育を通して、若い世代にも中山道への誇りや愛着を育てていきたいと考えている。また、令和6年度から、まちづくり課内に観光資源活用係を新設するほか、プロジェクトチームの立ち上げについても検討し、全庁横断的な取り組みをおこなうための体制づくりを進めていく。

町長の施政方針に対する質問

(仮称)みたけファンクラブについて

問

- ①設立のための調査研究の結果、どのような方法で進めていくのか。具体的な方向性は。
- ②ファンクラブウェブサイトで、主にどのような内容を発信していくのか。

答

(町長)

- ①(仮称)みたけファンクラブは、御嵩町のさまざまな魅力を広く発信し、関係人口の拡大を目指すとともに、未永く交流を持てる関係づくりを図っていきたいと考えている。具体的には、イベント・地域行事などの情報発信、特産品などの販売、イベント参加などに応じたポイント付与、協賛店舗での優待サービスの提供、SNSを使ったプロモーションなどをイメージしているが、詳細や仕組みについては、プロジェクトチームを立ち上げて検討を進めていく。
- ②ウェブサイトの構築とあわせて、町のLINE公式アカウントとの連動した発信を予定している。会員の行動状況などの行動計測や分析をおこないながら、ファンクラブに関連するイベント情報、町の特産品や新たな開発商品の紹介、町の魅力や出来事、新しい取り組みのほか、町内のまちづくり団体などが自主的におこなう取り組みなどの情報も発信していくことを考えている。



清水 亮太 議員

一 般 質 問

みたけのええもんについて



問

- ①(仮称)みたけファンクラブとの関係性、相乗効果策は。
- ②みたけのええもんに愛着を持ってもらうためにどのようなことをおこなうか。
- ③みたけのええもんのブランディングなど今後の展開の考えは。



答

(町長)

- ①“みたけのええもん”はモノ（特産品）に、ファンクラブは制度（システム）に焦点を当てて振興に取り組むものであり、両者が連携することでさまざまなアイデアが生み出され、積極的にチャレンジする方が増え、長期・持続性のある展開になることを期待するものである。互いの相乗効果を狙った一連の施策として進めていく。

(企画参事)

- ②町長と語る車座懇談会でいただいた、「現場見学などで興味を持ってもらえる機会があるとよい」という意見も参考になる。現場で実際に見聞きし、生産・販売過程に直接触れあった経験は、みたけのええもんへの愛着に直結しやすい形になると考えており、新たに創設した補助金を事業者に使っていただき、各々創意工夫による取り組みを支援できるよう補助金の活用の広報に努めていく。
- ③わいわい館における商品ディスプレイの広告表示や、季節による展示変更などで違いを見せて、差別化を図っていく。また、ブランド価値の創出を目指す意欲ある事業者を積極的に応援するため、県産品の販売・情報発信に力を入れる県の取り組みと連携し、みたけのええもんが販売取扱商品に選定されるよう、説明の場で働きかけるなど新たな展開を検討していく。



谷口 鈴男 議員

町長の施政方針に対する質問

次期亜炭鉱廃坑対策事業の展望について



問

令和6年度で事業期間の最終年度を迎える「南海トラフ巨大地震に備えた亜炭鉱跡対策事業」の次期事業の展望と、国・県等関係機関との調整、事業実施に向けての方針は。

答

(町長)

南海トラフ巨大地震の発生に備えて空洞を充填する予防事業については、規模の大きい工事であることから、国および県の支援をいただくことなく事業を継続することは困難であると考えている。当該事業は回を重ねていることなどから、国との協議は、これまで以上に相当厳しくなると想定している。令和7年度以降も次期基金事業として継続できるよう、引き続き県と歩調を合わせ、今年度から、国との間で実施方法や財源確保などについて協議を重ね、国に対して働きかけていきたいと考える。



能登半島地震の被災者支援

問

- ①要請を受けた被災者用住宅の提供について、町営住宅での受け入れは難しくても古屋敷教員住宅の提供は検討できたのではないかと。
- ②新庁舎のために保管してある木材を被災者の木造住宅再建支援のため提供する考えはないか。

答

(町長)

- ①被災者用住宅の提供についての県からの照会に対して、町として受け入れ可能な戸数は古屋敷教員住宅の4戸があると報告をしている。県からの要請があれば教員住宅を提供していく方針であり、そのための準備は進めているが、現時点で県からの要請はなく、入居したいという相談もないため、提供に至っていないという状況である。
- ②新庁舎のために保管する木材の数量については、平均的な一般木造住宅で換算すると約19戸分に相当する量となっている。これまでに調達した木材は町有林から切り出した町の貴重な財産である。今後の新庁舎事業の方向性などを考慮しながら、適切に活用したいと考えている。

プラスチックごみ回収とリサイクル

問

プラスチック包装容器とプラスチック製品の一括回収によるリサイクルについて、法改正により、令和10年度までに実施を求められることになるが、現在の検討状況、実施に向けての対応について近隣市町村の動向も含め考えを伺う。



答

(民生部長)

町は、プラスチック製容器包装を日本容器包装リサイクル協会に再商品化するよう委託し、最終的に車止め、擬木などのプラスチック製品や燃料油などにリサイクルされている。令和2年度は75.21t、3年度は79.84t、4年度は81.54tが再商品化・リサイクルされた。

次期ごみ処理施設建設財源確保のため、令和10年度までにプラスチック使用製品廃棄物のうち、ペットボトルとプラスチック製容器包装以外のその他のプラスチック製品廃棄物を含めて再商品化をしなければならない。

プラスチック製容器包装は、発泡スチロール・トレイ、チューブ容器、ボトル類、カップ型容器類、ラベル類に分類され、全品目を指定袋で収集しているのは、可茂衛生施設利用組合のなかでは、現在御嵩町のみである。

将来は、現在お使いの指定袋で収集し、収集運搬と中間処理を業務委託し、再商品化を日本容器包装リサイクル協会に委託する現在の仕組みを基本として実施していきたいが、最終的には、調査研究したうえで決定したい。

鈴木 秀和 議員

町長の施政方針に対する質問

新庁舎・第三者委員会の進捗状況

問

新庁舎計画については第三者委員会の報告を待つという話だが、第三者委員会の業務は通常、事実の検証と評価までである。12月補正の仮設庁舎建設比較検討業務の実施状況とあわせ、第三者委員会の報告を受けた後の進め方についての考えを問う。

答

(町長)

第三者委員会の調査報告は、現時点では報告書が町へ提出されていない状況であるため、今後の具体的な進め方について申し上げることはできない。第三者委員会には、庁舎だけでなく、中保育園・中児童館に関する経緯も含めて検証をしていただいております。令和6年3月末を期限として調査報告書を提出いただくよう依頼をしています。12月補正予算にて実施している、仮設庁舎建設比較検討業務についても、令和6年3月末を履行期限としており、その報告についても今しばらく時間をいただきたい。

今後の方針については、仮設庁舎建設比較検討に係る報告書を踏まえ、検討を進めるとともに、第三者委員会からの検証結果を参考にしながら町としての方向性を定めていく考えである。



「みたけ議会のたより」をリニューアルしました！

この6月1日号より、「みたけ議会のたより」のデザインをリニューアルしました。

大きく変わった点は、表紙のデザインです。シンプルで見やすい表紙にしました。また、読みやすいレイアウトを考えた結果、これまで右開きで縦書きであったものを左開きで横書きに変更しました。

今後も町民の皆さんが手に取ってみたいくなる、親しみやすい議会のたよりの作成に努めてまいります。

議会報編集委員会



4月11日(木)、議会報印刷委託先である丸印印刷(株)(瑞浪市)を訪れ、印刷の工程を視察したほか、リニューアルに向けてデザイン担当者との打ち合わせをおこないました。

お知らせ

議会を傍聴しませんか

次回 令和6年 第2回 定例会(予定) 6月12日(水)から6月25日(火)

月 日	曜 日	会 議	内 容
6月12日	水	本会議	会期の決定、諸般の報告、議案の上程及び提案理由の説明
19日	水	本会議	一般質問
20日	木	本会議	一般質問
25日	火	本会議	議案の審議及び採決

本会議

議案などを審議し、議会の最終的な意思を決定する、全議員で構成する会議です。議長が議事を進行します。

一般質問

議員が、定例会本会議において、議案に関係なく広く行政全般にわたって、執行部の報告、説明、所信の表明を求め、疑問点をたずねることです。

審議

議案などについて説明を聞き、質疑し、討論をし、表決をする一連の流れのことです。

※日程は都合により変更となる場合があります。
※審議内容などは町ホームページに掲載します。

議会を傍聴するには

議会当日、議会事務局受付(役場2階)で住所、氏名などを所定の用紙に記入後、傍聴券をお受け取りください。

お願い 発熱などの症状がある場合は、傍聴をご遠慮ください。

一般質問はケーブルテレビ可児、YouTube「御嵩町議会公式チャンネル」で、ご覧いただけます。ケーブルテレビ可児では、一般質問の様子が生中継(場合によっては録画放送)されます。

チャンネル登録よろしくお祈いします!

御嵩町議会公式チャンネル

<https://www.youtube.com/@mitake-gikai/videos>

御嵩町議会
公式チャンネル▶



議会日誌 (2月~4月)

2月

- 1日 議会運営委員会、全員協議会
活性化研究会
議会報編集委員会
- 8日 議会報編集委員会
- 9日 可茂町村議会議長会研修会
みたけ産業交流会
- 10日 可児川クリーンキャンペーン
- 13日 名鉄広見線活性化協議会
- 14日 議会運営委員会
総務建設産業常任委員会協議会
- 15日 民生文教常任委員会協議会
- 16日 可児地区危機管理懇談会
- 17日 シルバー人材センター総会
- 22日 全員協議会、議会運営委員会
- 28日 第1回定例会(初日)

3月

- 2日 名鉄広見線復刻塗装車両出発式
- 4日 都市計画審議会
- 6日 第1回定例会(一般質問、施政方針質問)
- 7日 第1回定例会
(一般質問、施政方針質問、委員会付託)
- 8日 町内中学校卒業式
- 12日 民生文教常任委員会
全員協議会
- 13日 可茂地域一部事務組合議会定例会
- 14日 総務建設産業常任委員会
可児警察署長面談
- 15日 可児川防災等ため池組合議会定例会
- 16日 中部国際医療センター式典
- 19日 議会運営委員会
第1回定例会(最終日)
活性化研究会
議会報編集委員会

- 22日 総務建設産業常任委員会町内視察
- 25日 町内小学校卒業式
可児市・御嵩町中学校組合議会定例会
- 26日 県議会議評議員会
- 27日 可茂地域懇談会
- 4月**
- 7日 消防団入退団式
御嵩薬師祭礼
- 8日 町内小中学校入学式
- 10日 議会報編集委員会
全員協議会
可児地区交通安全大会
- 11日 議会報編集委員会現場視察
- 22日 天皇皇后奉迎委員会設立総会
- 24日 議会報編集委員会
- 30日 民生文教常任委員会町内視察

名鉄広見線復刻塗装車両出発式イベントに参加

3月2日(土)に名鉄御嵩駅で開催された、復刻塗装車両出発式イベントに参加し、記念品の配布に協力しました。



総務建設産業常任委員会 町内視察研修

3月22日(金)、上之郷および中地内の工事現場の視察をおこないました。



▲町道三反田-切木線擁壁補修(2期)工事現場(上之郷地内)



▲みたけの森看板設備改修工事現場(中地内)

民生文教常任委員会 町内視察研修

4月30日(火)、伏見にこここ館、中山道みたけ館、上之郷小学校、上之郷保育園の視察をおこないました。



▲伏見にこここ館



▲上之郷保育園

編集委員のつぶやき

あらゆることが明るみになる昨今は、議員にとって生きづらい時代なのか。否、最初から隠さなければいいだけだから楽な時代だ。隠蔽して初めて「悪事」になるのだし。(広川)

地域の方々に見守られ元気に登校する子ども達、その子ども達も我々大人の姿を見守っています。さまざまな意見がある中、未来への活路となる前向きな議論をしていくことが、我々大人が子ども達に示すべき姿です。(鈴木篤)

町内のいろんな施設を見学中です。便利・使える・楽しめる！今まで知らなかった場所や催し、サービスなど、どんどん探検してみましょ。知って活用すれば、みたけLIFEがさらに充実しますよ！(可児)

次号は9月1日発行(第2回定例会)の予定です。